

Diversity *in* Science

弘前大学で活躍する女性研究者たち



2016年9月にオランダの気象研究所で
APHRODITE-2について説明したときの写真と、
弘前大学理工の気象学教室の仲間たちと撮影した写真です。

降水量データを整備。

理工学研究科

谷田貝亜紀代

Akiyo Yatagai

専門分野

- 気象学 ○ 気候学 ○ 広域水文学 ○ 地球環境学
- 衛星リモートセンシング ○ 地理学 ○ 超高層物理学

研究テーマ

主としてアジア地域の気候気象と水循環過程を調べています。2006年に私が始めたアジアの30カ国以上を訪問して降水データを入手してグリッド化して誰でも使える形で公開した仕事(APHRODITE)が世界的に知られ、今年からAPHRODITE-2として弘前大を中心に始めることになりました。温暖化で豪雨が増えるといわれていますが、その理論的説明、定量的な評価、気候モデルや衛星による降水推定値を補正するために、アジア領域の降水データとして最も精緻といわれるAPHRODITEデータが役立っています。弘前ではさらに、学生や研究員たちと豪雨・豪雪の評価や予報に関する研究も行っています。

My Work-Life Balance

キリスト教会牧師の夫と高校2年生の息子がおり、週末東京に帰っています。教会ではオルガンやバイオリンも弾きます。名水100選に入る湧水地。自然豊かなところで、子供が小さいころから、魚やカブトムシをとって楽しみました。



東久留米教会と湧水地